

第44回東北選抜ボウリング選手権大会

開催要項

主催	東北地区ボウリング連合	
主管	福島県ボウリング連盟	
公認	公益財団法人 全日本ボウリング協会(4月より公益財団法人ジャパンボウリング)	
後援	公益財団法人 福島県スポーツ協会	
開催月日	令和6年4月20日(土)～4月21日(日)	
競技会場	福島オークラボウル (公認競技場No.107-01) AMF26L 〒960-8151 福島県福島市太平寺字過吹11-1 TEL:024-546-0263	
競技種目	男女別 個人戦	
競技方式	デュアルレーン方式(アメリカ方式)で実施する。	
競技方法	予選 3ゲーム毎にレーンを移動し9ゲームを行う。 決勝 予選9ゲームの得点により男子上位20名、女子上位12名を選出して行う。 但し、参加人数によっては変更される場合もあります。 男子 20名の選手がA・B組に分かれ、各組内の選手と1ゲームマッチの総当たり戦9ゲームを行い順位を決定し、さらに両組の同順位で2ゲームのポジションマッチを行い、順位を決定する。 ※ 決勝の総当たり戦、並びにポジションマッチの各ゲームの勝利者にはボーナスポイントとして10ポイントを与える。 ※ 決勝戦のA・B組は以下のとおりとする。 A組 1位 4位 5位 8位 9位 12位 13位 16位 17位 20位 B組 2位 3位 6位 7位 10位 11位 14位 15位 18位 19位 女子 12名の選手がA・B組に分かれ、各組内の選手と1ゲームマッチの総当たり戦5ゲームを行い順位を決定し、さらに両組の同順位が2ゲームのポジションマッチを行い、順位を決定する。 ※ 決勝の総当たり戦、並びにポジションマッチの各ゲームの勝利者にはボーナスポイントとして10ポイントを与える。 ※ 決勝戦のA・B組は以下のとおりとする。 A組 1位 4位 5位 8位 9位 12位 B組 2位 3位 6位 7位 10位 11位	
競技規定	公益財団法人全日本ボウリング協会制定の選手権競技会規程並びにボウリング競技規則を適応する。	
同位の裁定	予選・決勝において同位が生じた場合、第133条に基づき裁定する。 ただし、決勝ポジションマッチ後に1位と2位が同点の場合、9・10フレームの決定戦により順位を決定する。	
参加資格	令和5年度における公益財団法人全日本ボウリング協会及び東北地区連合主催大会において入賞した者、並びに各県連からの推薦者とする(別紙参加資格一覧参照)。	
施設使用料	(1) 予選	① 一般 1名 7,500円 ② 学生・ジュニア 1名 6,500円 (2) 決勝
		① 男子 1名 6,500円(11ゲーム) ② 女子 1名 4,500円(7ゲーム)

- 褒 章 (1) 男女共に優勝～第6位
(2) 個人ハイゲーム・ハイシリーズ(予選9ゲーム対象)
(3) 大会参加賞
(4) 決勝出場賞(決勝出場者全員)
- 申 込 方 法 (1) 各連盟ごとに参加選手をとりまとめ、期日厳守の上、所定の申込用紙に必要事項を入力し、入力したデータはExcelデータのまま下記メールアドレスへ送信すること。
(2) 申込後の変更は、赤字で変更日を明記して添付ファイルで送信すること。
(3) 参加費は下記送金先に期日までに振込むこと。
- 申 込 期 限 令和6年3月26日(火)
- 申 込 先 〒960-0101 福島市瀬上町字町裏6番地1 株ビルエース内
TEL 024-553-4422 FAX 024-552-1523
メールアドレス jbc-fukushima@b-ace.co.jp
- 送 金 先 福島信用金庫 瀬上支店 普通口座 153119
口座名 福島県ボウリング連盟 会長 伊藤 寛
送金締切日は令和6年3月26日(火)期日厳守のこと。
- 注 意 事 項 ① 参加選手はJBC会員証・ボール検査合格証を必ず携帯すること。
② ユニフォームは、各県連制定、並びに指定のものでJBCに登録済のものとする。ただし、学生連盟は各学校制定のものでJBCに登録済のものを認める。
③ 大会中に使用するボールは、競技前に使用ボール全てを登録すること。
④ 未検査ボール又は有効期限切れのボールを使用する場合は、競技前に大会認証部で検査を受けること。検査料はボール1個につき500円とする。ただし、有効期限は大会開催期間中とする。
⑤ 各県連盟および学生連盟監督は、連盟旗を持参し、監督会議に出席すること。
⑥ 開会式には、各連盟とも監督およびA組の選手が参加すること。
表彰式ならびに閉会式には、各県連盟・学生連盟監督と表彰該当選手全員が参加すること。
⑦ 各選手の持込ボールの登録料として、5個目より1個につき500円を徴収する。
会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。また、ボールの追加登録は原則として認めない。
⑧ 参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。